

5 救急概要

増加を続ける救急出動件数や多様化する救急需要に対応するため、救急ワークステーションを軸とした医療機関との緊密な連携や高度な救急隊員の教育体制により、救急業務の高度化に努めています。

(1) 救急救命士の養成

【第71表】救急救命士資格取得状況

(令和2年4月1日現在)

	救急救命士総数	気管挿管認定	薬剤投与認定
人数	157	81	137
年度	新規資格取得(養成)者	気管挿管養成	薬剤投与養成
H27	6人	6人	3人
H28	6人	6人	9人
H29	7人	6人	5人
H30	7人	6人	8人
R1	9人	6人	7人



(2) 応急手当の普及啓発

【第72表】応急手当普及啓発状況

(令和元年度)

(※スクール救命士のみ)

区分	平成6年度より								合計	平成24年度より							
	普通救命講習			上級救命講習	救急講習	普及員講習		指導員講習		スクール救命士							
講習種別	I	II	III			新規	再講習	新規	再講習	小学校	中学校	高校					
開催回数	188	(13)	0	12	10	651	7	8	1	1	878	133	(131)	72	(63)	37	(13)
受講者数	7,321	(85)	0	366	328	31,136	184	301	2	3	39,641	8,280	7,418	3,091			
合計(開催回数)	200			10	651	15		2		878	207						
合計(受講者数)	7,687			328	31,136	485		5		39,641	18,789						
延受講者数	375,119			7,870	492,204	8,201		1,144		884,538	151,209						

- (注) 1 普通救命講習()は実技救命講習で内数
 2 スクール救命士()は実施校数
 3 スクール救命士()外の数字は全校数
 4 スクール救命士について、小・中学校は救急講習、高校は普通救命講習Iにそれぞれ含む